




きたかん.net 活動レポート

<p><b>[タイトル]</b> 第 21 回きたかんスコラ</p>	
<p><b>[日時]</b> 平成 26 年 2 月 12 日 (火) 18:30~21:00</p>	<p><b>[場所]</b> かでの 2・7 740 会議室</p>
<p><b>[参加人数]</b> 12 名</p>	<p><b>[その他]</b></p>
<p><b>[プログラム]</b> 「旅行商品の造成を学ぶ ～始めの 1 歩～」 話題提供：金井 邦仁 (セミナー6 期修了生) 高野 康夫 (セミナー5 期修了生)、西田 忠弘 (セミナー2 期修了生)</p>	
<p><b>[概要 (100 字程度)]</b> 今回のスコラは、旅行会社に販売・催行してもらうことを最終目標に、セミナーの地元学などで創りあげた旅行商材 (成果) を踏まえながら旅行商品 (ツアー) を練り上げていくことをテーマに開催しました。第 1 回目は、旅行商品としていくためのプロセスや今後の活動について話しあいました。</p>	
<p><b>[内容]</b> ○セミナー地元学の振り返り 1 期余市、2 期むかわ (穂別)、3 期夕張 4 期洞爺、5 期美唄、6 期安平で作成した 着地型商品について  ○ツアーを企画・造成するにあたって ・「きたかん.net」らしさをどう出すのか? ☞各地域にいるメンバーに、『知られざる』『知る人ぞ知る』素材の情報提供をお願いする ・宣伝／販売の部分に、きたかん.net はどのように関わるのか? ☞基本旅行会社が主となるが、さまざまな媒体を使って、きたかん.net も宣伝に関わる ・地元学の成果だけか新たに素材を加え、旅行商品を造成するのか? ☞新たな素材を追加する。</p>	<p>○H26 きたかん.net 企画・造成ツアー方針 ・秋の催行を目指し、夏ごろには企画を完成させる。そのためにも、春先までには行先等を決定させる ・第 1 回の秋の旅行商品は、札幌発着の日帰りバスツアー (20 名~35 名規模) とする  ○素材の情報提供について ・地元学の成果にこだわらず、地元密着できたかん.net らしい魅力的なツアーを造成するため、きたかん.net メーリングリストで観光素材の情報提供をお願いする</p>
<p><b>[写真]</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	